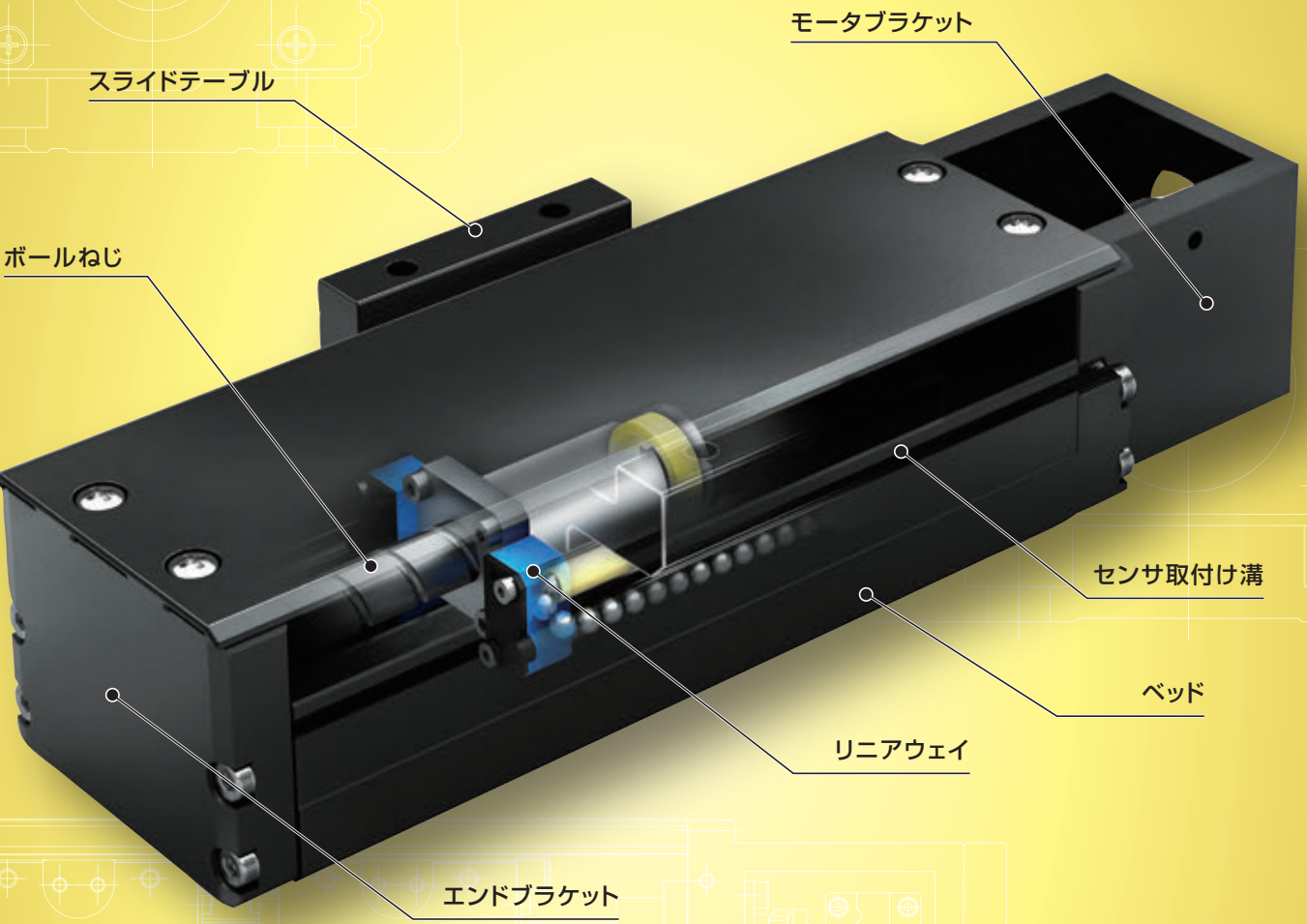


TE...B

TE...B

TE...B



主な製品仕様

駆動	精密ボールねじ
直動案内機器	リニアウェイ(ボールタイプ)
潤滑部品の内蔵	潤滑部品「Cグループ」内蔵
テーブル・ベッドの材質	高強度アルミニウム合金
センサ	呼び番号で選択

精度

繰返し位置決め精度	±0.002～0.020
位置決め精度	0.035～0.065
ロストモーション	—
テーブル運動の平行度A	—
テーブル運動の平行度B	0.008～0.016
姿勢精度	—
真直度	—
バックラッシュ	0.005

単位 mm

TE...B

Points

●軽量・低断面・高精度な位置決めテーブル

主要構成部品に高強度アルミニウム合金を使用し、U字形のベッドの内側にスライドテーブルを配置した、軽量・低断面・コンパクトな位置決めテーブルです。テーブル全体の質量がTUシリーズの約40%に軽減。断面高さはTE50Bで26mm、TE60Bで33mm、TE86Bで46mmと低断面で、各種センサはベッドのセンサ取付け溝に直接取り付ける構造になっているので、省スペース化に貢献します。

●用途に合わせたテーブル仕様が選択可能

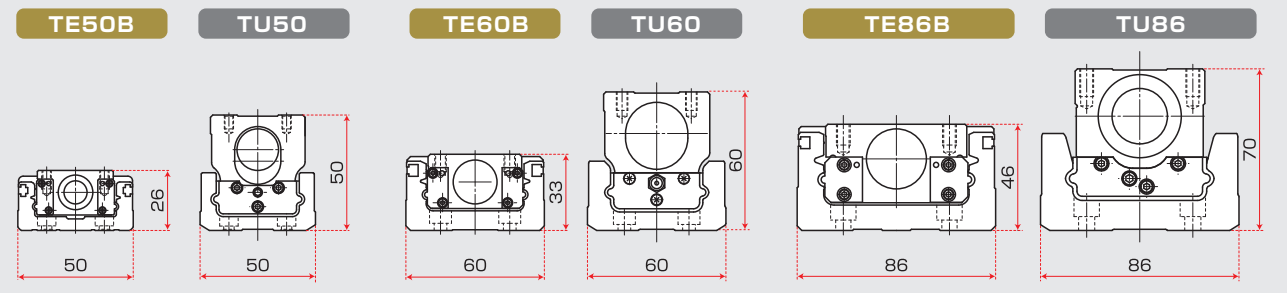
スライドテーブルの形状は、スタンダードとフランジ付きの2タイプ。スライドテーブルの個数やモータの折返し仕様、ボールねじのリード、防じん用カバーの有無、各種センサの取付けなどが指定できるので、機械・装置の仕様に合わせて最適な製品が選択できます。

●優れたコストパフォーマンス

部品点数の削減、部品形状の最適化により、優れたコストパフォーマンスを実現しています。

精密位置決めテーブルTUとの比較

●断面高さ



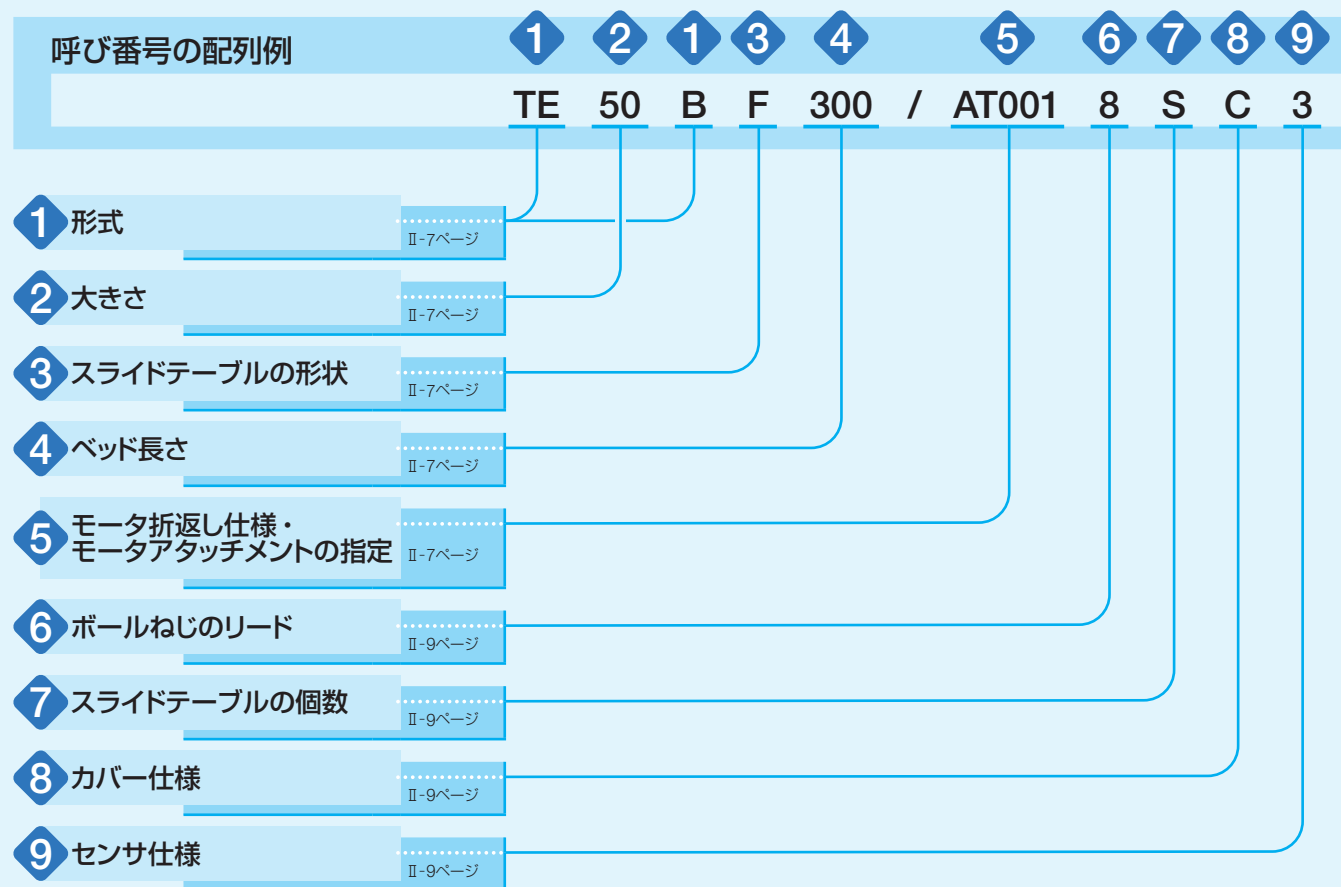
●質量

形式と大きさ	ストローク長さ(mm)	全長(mm)	質量(kg)	質量/100mm(kg)
TE50B	60	218	0.52	0.24
TU50	60	226	1.8	0.80
TE60B	100	269	1.0	0.37
TU60	100	298	3.3	1.11
TE86B	300	523	3.7	0.71
TU86	250	498	10.9	2.19

バリエーション

形状	形式	ベッド幅寸法(mm)		
		50	60	86
スタンダード	TE...BS	☆	☆	☆
フランジ付き	TE...BF	☆	☆	☆

呼び番号



呼び番号と仕様の詳細

1 形式	TE…B：精密位置決めテーブルTE
2 大きさ	大きさは、ベッド幅寸法を示しています。 表1に示す大きさから選択します。
3 スライドテーブルの形状	S：スタンダードテーブル F：フランチ付きスタンダードテーブル
4 ベッド長さ	表1に示すベッド長さから選択します。

表1 大きさとベッド長さ 単位 mm

形式と大きさ	ベッド幅寸法	ベッド長さ
TE50B	50	150、200、250、300、400、500
TE60B	60	150、200、300、400、500、600、700
TE86B	86	340、440、540、640、740、840、940

備考 ストローク長さはⅡ-17ページ以降の寸法表をご参照ください。

5 モータ折返し仕様・モータアタッチメントの指定

AT000	：モータストレート仕様	モータアタッチメントなし
AT001～AT011	：モータストレート仕様	モータアタッチメント付き
AR000	：モータ折返し仕様	モータアタッチメントなし
AR001～AR008	：モータ折返し仕様	モータアタッチメント付き

モータアタッチメントをご指定の場合は、表2.1、表2.2より選択します。

- ・モータ折返し仕様とご使用になるモータに適用するモータアタッチメントをご指定ください。
- ・モータストレート仕様の場合、モータアタッチメント付きを指定すると表3に示すカップリングが本体に取り付けられて出荷されます。ただし、仮固定となっていますので、最終位置調整はお客様にて行ってください。モータアタッチメントなし（AT000）の場合、カップリングは付属されません。
- ・モータ折返し仕様の場合、モータアタッチメント付きを指定すると「指定したモータに適合するハウジング、プーリ（モータ側とボールねじ側）、カバー、モータブラケット、ベルトおよび組立に必要なボルト類」が添付されます。モータ取付け用ボルトはお客様にてご用意いただきます。

呼び番号と仕様の詳細

表2.1 モータアタッチメントの適用（モータストレート仕様）

使用モータ					フランジ角 mm	モータアタッチメント		
種類	メーカ	シリーズ	形式	定格出力 W		TE50B	TE60B	TE86B
ACサーボ モータ	㈱安川電機	Σ-7	SGM7J-A5A	50	□40	AT001	AT002	—
			SGM7A-A5A			AT001	AT002	—
			SGM7J-01A	100		—	AT002	—
			SGM7A-01A			—	AT002	—
			SGM7J-02A	200	—	—	AT003	
			SGM7A-02A		—	—	AT003	
	三菱電機㈱	J4/J5	HG-MR053	50	□40	AT001	AT002	—
			HG-KR053/HK-KT053W			AT001	AT002	—
			HG-MR13	100		—	AT002	—
			HG-KR13/HK-KT13W			—	AT002	—
			HG-MR23	200	—	—	AT003	
			HG-KR23/HK-KT23W		—	—	AT003	
	パナソニック㈱	MINAS A6	MSMF5A	50	□38	AT004	AT005	—
			MSMF01	100		—	AT005	—
			MSMF02	200		—	—	AT006
	㈱日立産機 システム	AD	ADMA-R5L	50	□40	AT001	AT002	—
			ADMA-01L	100		—	AT002	—
			ADMA-02L	200		□60	—	—
ステッピング モータ	オリエンタル モーター㈱	αステップ	ARM46		□42	AT007	—	—
			ARM66		□60	—	—	AT008
			ARM69		□60	—	—	AT008
		CRK	CRK54		□42	AT009	—	—
			CRK56 ⁽¹⁾		□60	—	AT010	AT011

注(1) モータ出力軸外径φ8に適用します。

備考 モータの詳細仕様は、各モータメーカーのカatalogをご参照ください。

表2.2 モータアタッチメントの適用（モータ折返し仕様）

使用モータ					フランジ角 mm	モータアタッチメント		
種類	メーカ	シリーズ	形式	定格出力 W		TE50B	TE60B	TE86B
ACサーボ モータ	(株)安川電機	Σ-7	SGM7J-A5A	50	□40	AR001	AR002	—
			SGM7A-A5A			AR001	AR002	—
			SGM7J-01A	100		—	AR002	—
			SGM7A-01A			—	AR002	—
			SGM7J-02A	200	□60	—	—	AR003
			SGM7A-02A		—	—	AR003	
	(三菱電機(株)	J4/J5	HG-MR053	50	□40	AR001	AR002	—
			HG-KR053/HK-KT053W			AR001	AR002	—
			HG-MR13	100		—	AR002	—
			HG-KR13/HK-KT13W			—	AR002	—
			HG-MR23	200	□60	—	—	AR003
			HG-KR23/HK-KT23W		—	—	AR003	
	パナソニック(株)	MINAS A6	MSMF5A	50	□38	AR004	AR005	—
			MSMF01	100		—	AR005	—
			MSMF02	200	□60	—	—	AR006
	(株)日立産機 システム	AD	ADMA-R5L	50	□40	AR001	AR002	—
ADMA-01L			100	—		AR002	—	
ADMA-02L			200	□60	—	—	AR003	
ステッピング モータ	オリエンタル モーター(株)	αステップ	ARM46		□42	AR007	—	—
		CRK	CRK54		□42	AR008	—	—

備考 モータの詳細仕様は、各モータメーカーのカatalogをご参照ください。

表3 カップリングの形式（モータストレート仕様）

モータ アタッチメント	カップリングの形式	メーカ	カップリングのイナーシャ J_c $\times 10^{-5} \text{kg} \cdot \text{m}^2$
AT001	XGS-19C- 5× 8	鍋屋バイテック会社	0.062
AT002	XGS-19C- 5× 8	鍋屋バイテック会社	0.062
AT003	XGS-30C- 8×14	鍋屋バイテック会社	0.55
AT004	XGS-19C- 5× 8	鍋屋バイテック会社	0.062
AT005	XGS-19C- 5× 8	鍋屋バイテック会社	0.062
AT006	XGS-30C- 8×11	鍋屋バイテック会社	0.55
AT007	XGS-19C- 5× 6	鍋屋バイテック会社	0.062
AT008	XGS-30C- 8×10	鍋屋バイテック会社	0.55
AT009	XGS-19C- 5× 5	鍋屋バイテック会社	0.062
AT010	XGS-19C- 5× 8	鍋屋バイテック会社	0.062
AT011	XGS-30C- 8× 8	鍋屋バイテック会社	0.55

備考 カップリングの詳細仕様は、メーカーのカatalogをご参照ください。

6 ボールねじのリード

下表に示す大きさとベッド長さに適用するボールねじのリードから選択します。

形式と大きさ	ベッド長さ mm	ボールねじのリード mm				
		4	5	8	10	20
TE50B	300以下	○	－	○	－	－
	400以上	－	－	○	－	－
TE60B	600以下	－	○	－	○	－
	700	－	－	－	－	○
TE86B	全て	－	－	－	○	○

7 スライドテーブルの個数

S：1個
C：2個

8 カバー仕様

0：カバーなし
C：ブリッジカバー付き（TE…BFに適用）

9 センサ仕様

0：センサなし
2：センサ2個取付け（リミット）
3：センサ3個取付け（リミット、原点前）
4：センサ4個取付け（リミット、原点前、原点）
5：センサ2個添付（リミット用）
6：センサ3個添付（リミット、原点前）
7：センサ4個添付（リミット、原点前、原点）

センサ取付け（記号2、3、4）を指定した場合、センサがベッド側面のセンサ取付け溝に、2枚の遮へい板がスライドテーブルに取り付けられます。
センサ添付（記号5、6、7）を指定した場合、指定個数のセンサの他、センサ取付けねじ、ナット、遮へい板（2枚）、遮へい板取付けねじが添付されます。

表4 精度 単位 mm

形式と 大きさ	ベッド長さ	繰返し 位置決め精度	位置決め精度 ⁽¹⁾	テーブル運動 の平行度 B	バックラッシュ ⁽¹⁾	
TE50B	150	±0.002 (±0.020)	0.035	0.008	0.005	
	200		0.040			
	250			0.045		0.010
	300		0.012			
	400					
500						
TE60B	150	±0.002 (±0.020)	0.035	0.008	0.005	
	200		0.040			
	300					0.045
	400		0.010			
	500			0.012		
	600					
	700					
TE86B	340	±0.002 (±0.020)	0.040	0.008	0.005	
	440		0.045	0.010		
	540		0.050			0.012
	640			0.055		
	740		0.065			0.016
	840					
	940					

注⁽¹⁾ モータ折返し仕様のテーブルには、適用しません。

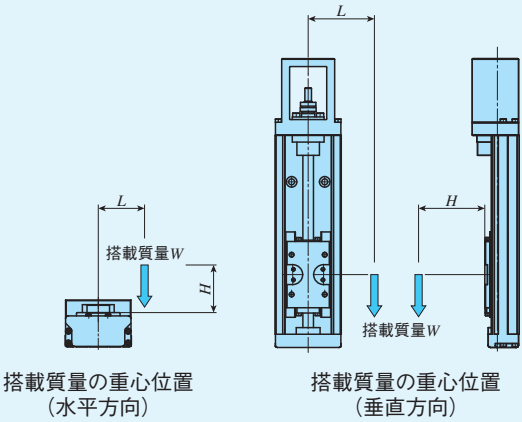
備考（ ）内の値は、モータ折返し仕様のテーブルにおいてタイミングベルトの張力が適正に調整されている場合の参考値です。

諸特性

表5 最大搭載質量

形式と大きさ	ボールねじのリード mm	搭載質量の重心位置 mm 長さ寸法 L 高さ寸法 H	最大搭載質量 kg							
			水平方向				垂直方向			
			0	100	200	300	0	100	200	300
TE50B	4	0	12	8	4.4	3.0	11	7	3.8	2.6
		100	12	8	4.2	2.9	6	4.0	2.8	2.1
		200	12	7	4.1	2.8	3.6	2.8	2.1	1.7
		300	12	6	3.9	2.7	2.5	2.1	1.7	1.4
	8	0	12	7	4.0	2.7	7	5	2.9	2.0
		100	12	6	3.7	2.5	5	3.4	2.3	1.7
TE60B	5	200	12	6	3.4	2.4	2.8	2.2	1.8	1.4
		300	11	5	3.2	2.3	1.9	1.6	1.4	1.2
	10	0	17	14	7	4.9	13	10	5	3.8
		100	17	13	7	4.8	9	6	4.4	3.2
		200	17	12	6	4.6	5	4.2	3.5	2.8
		300	17	11	6	4.4	3.7	3.1	2.7	2.4
	20	0	17	12	6	4.4	8	8	4.3	3.0
		100	17	10	6	4.1	7	5	3.4	2.5
		200	17	9	5	3.9	4.1	3.3	2.7	2.1
		300	13	8	5	3.7	2.8	2.4	2.1	1.8
TE86B	10	0	17	9	5	3.6	7	5	3.2	2.2
		100	13	6	4.3	3.2	5	3.7	2.5	1.8
		200	7	4.9	3.5	2.7	3.0	2.4	1.9	1.5
		300	5	3.9	3.0	2.4	2.1	1.7	1.5	1.3
	20	0	36	36	19	12	18	18	13	9
		100	36	31	17	12	18	15	10	7
		200	36	26	16	11	12	10	8	6
		300	36	23	14	10	9	7	6	5
		0	29	28	15	10	10	10	10	6
		100	29	19	13	9	10	10	7	5
		200	23	15	11	8	9	7	6	5
		300	17	12	9	7	6	5	4.8	4.3

備考1. フランジ付きスタンダードテーブルでスライドテーブル1個の場合です。
2. 最大搭載質量は、モータ回転数3000min⁻¹、加減速時間0.2sで連続運転した時に直動案内機器、ボールねじまたはベアリングの定格寿命が18000時間になる質量、および直動案内機器の基本静定格荷重を基準に算出した質量を考慮した値です。
3. 選定時はⅢ-18ページの最大可搬質量も併せてご確認下さい。



■許容モーメント

許容モーメントとは、機能上、性能上支障なく使用することができる静的な最大モーメントです。このため許容モーメントの値を超えない範囲でご使用ください。

表6 許容モーメント

形式と大きさ	許容モーメント (1) N・m		
	T_0	T_x	T_y
TE50B	9.8 (19.6)	9.8 (48.4)	9.8 (48.4)
TE60B	16.7 (33.4)	16.7 (88.1)	16.7 (88.1)
TE86B	49.0 (98.0)	49.0 (247.0)	49.0 (247.0)

注(1) () 内の値はスライドテーブル2個密着時の値です。

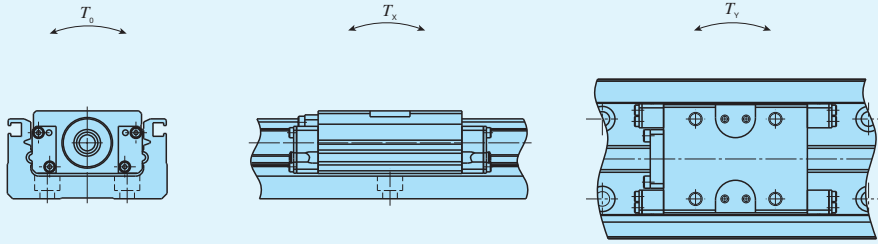


表7 直動案内部の定格荷重

形式と大きさ	基本動定格荷重 N C	基本静定格荷重 N C_0	静定格モーメント(1) N・m		
			T_0	T_x	T_y
TE50B	8 490	12 500	211 (422)	99.5(508)	99.5(508)
TE60B	12 400	17 100	354 (708)	151 (795)	151 (795)
TE86B	26 800	35 900	1 110 (2 220)	472 (2 400)	472 (2 400)

注(1) 上図の方向の値で、() 内の値はスライドテーブル2個密着時の値です。

表8 最高速度

モータの種類	形式と大きさ	ベッド長さ mm	最高速度 mm/s				
			リード 4mm	リード 5mm	リード 8mm	リード 10mm	リード 20mm
ACサーボモータ	TE50B	300以下	400	—	800	—	—
		400	—	—	800	—	—
		500	—	—	620	—	—
	TE60B	500以下	—	500	—	1 000	—
		600	—	350	—	710	—
		700	—	—	—	—	960
	TE86B	540以下	—	—	—	930	1 860
		640	—	—	—	830	1 630
		740	—	—	—	590	1 170
		840	—	—	—	440	880
ステッピングモータ	TE50B	940	—	—	—	340	690
		300以下	120	—	240	—	—
		400	—	—	240	—	—
	TE60B	500	—	—	240	—	—
		600以下	—	150	—	300	—
	TE86B	700	—	—	—	—	600
		940以下	—	—	—	300	600

備考 実際の最高速度は使用モータや負荷条件などに応じた運転パターンの検討が必要です。

表9.1 ボールねじの仕様1

形式と大きさ	リード mm	ねじ外径 mm	基本動定格荷重 N C	基本静定格荷重 N C_0
TE50B	4	8	2 290	3 575
	8		1 450	2 155
TE60B	5	10	2 730	4 410
	10		1 720	2 745
	20		1 636	2 790
TE86B	10	12	3 820	6 480
	20		2 300	3 920

表9.2 ボールねじの仕様2

単位 mm

形式と大きさ	ベッド長さ	ねじ外径	全 長
TE50B	150	8	192.5
	200		242.5
	250		292.5
	300		342.5
	400		442.5
	500		542.5
TE60B	150	10	194
	200		244
	300		344
	400		444
	500		544
	600		644
	700		744
TE86B	340	12	395
	440		495
	540		595
	640		695
	740		795
	840		895
	940		995

表10 ベッドの断面2次モーメント

形式と大きさ	断面2次モーメント mm ⁴		重心点 e mm
	I_x	I_y	
TE50B	1.3×10^4	1.2×10^5	6.4
TE60B	4.7×10^4	3.2×10^5	8.8
TE86B	2.0×10^5	1.3×10^6	13.0

表11 テーブルイナーシャと起動トルク

形式と 大きさ	ベッド 長さ mm	テーブルイナーシャ $J_1^{(2)}$ ×10 ⁻⁵ kg・m ²										起動 トルク $T_s^{(1)}$ N・m
		スタンダードテーブル					フランジ付き スタンダードテーブル					
		リード					リード					
		4mm	5mm	8mm	10mm	20mm	4mm	5mm	8mm	10mm	20mm	
TE50B	150	0.057	—	0.071	—	—	0.060	—	0.084	—	—	0.03
	200	0.069	—	0.083	—	—	0.072	—	0.096	—	—	
	250	0.085	—	0.099	—	—	0.088	—	0.112	—	—	
	300	0.097	—	0.111	—	—	0.100	—	0.124	—	—	
	400	—	—	0.139	—	—	—	—	0.152	—	—	
	500	—	—	0.167	—	—	—	—	0.180	—	—	
TE60B	150	—	0.13	—	0.17	—	—	0.14	—	0.20	—	0.03
	200	—	0.19	—	0.23	—	—	0.20	—	0.26	—	
	300	—	0.26	—	0.30	—	—	0.27	—	0.33	—	
	400	—	0.33	—	0.36	—	—	0.34	—	0.40	—	
	500	—	0.40	—	0.44	—	—	0.41	—	0.47	—	
	600	—	0.47	—	0.51	—	—	0.48	—	0.54	—	
	700	—	—	—	—	0.76	—	—	—	—	0.88	
TE86B	340	—	—	—	0.73	1.19	—	—	—	0.81	1.50	0.05
	440	—	—	—	0.88	1.35	—	—	—	0.95	1.64	
	540	—	—	—	1.03	1.50	—	—	—	1.11	1.80	
	640	—	—	—	1.18	1.64	—	—	—	1.25	1.95	
	740	—	—	—	1.33	1.79	—	—	—	1.41	2.10	
	840	—	—	—	1.48	1.94	—	—	—	1.56	2.25	
	940	—	—	—	1.63	2.10	—	—	—	1.71	2.40	

注(1) スライドテーブルを2個使用する場合は約1.5倍に、モータ折返し仕様のテーブルは約2倍になります。

(2) モータ折返し仕様の場合、表中の数値に下記の値を加算してください。

TE50B : $0.17 \times 10^{-5} \text{kg} \cdot \text{m}^2$ 、TE60B : $0.39 \times 10^{-5} \text{kg} \cdot \text{m}^2$ 、TE86B : $0.86 \times 10^{-5} \text{kg} \cdot \text{m}^2$

取付け

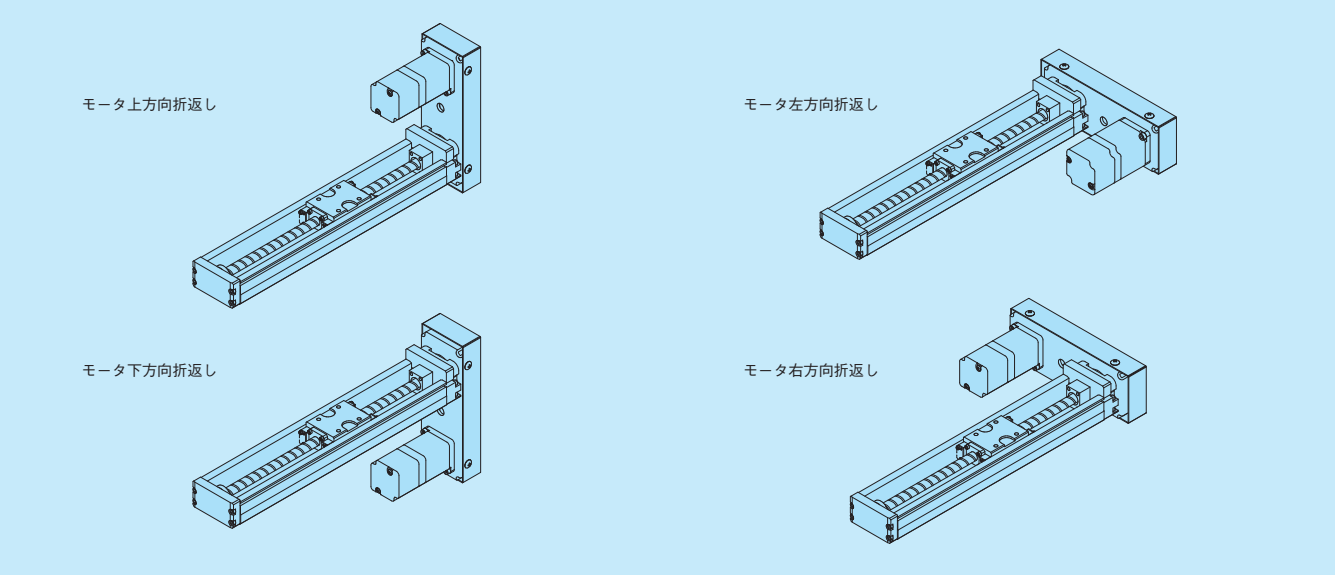
精密位置決めテーブルの取付面の加工精度や固定ねじの締付トルクについては、Ⅲ-35～Ⅲ-36ページをご参照ください。

モータ折返し仕様

精密位置決めテーブルTEは、モータ折返し仕様を用意していますので、モータを折り返してテーブルの全長を短くすることで、省スペース化を図ることが可能です。モータ折返し仕様の寸法は、各寸法表をご参照ください。

モータ折返し仕様の場合は、「指定したモータに適合するハウジング、プーリ（モータ側とボールねじ側）、カバー、モータブラケット、ベルトおよび組立に必要なボルト類」が添付されますので、お客様にて組立を行ってください。ただし、モータ取付け用ボルトはお客様にてご用意いただきます。モータアタッチメントは下図のように4方向に取り付けることが可能です。

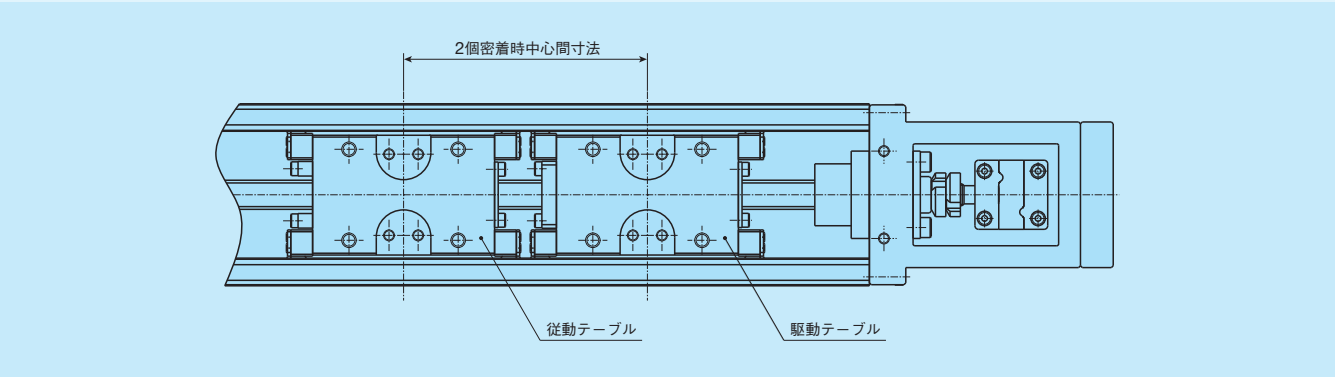
モータ折返し方向によって、ベッド下面よりモータアタッチメントまたはモータが低くなる寸法が異なります。Ⅱ-23～Ⅱ-28ページの寸法表に概略値が記載してありますので、周辺部品が干渉しないよう余裕を持って設計を行ってください。



スライドテーブル2個仕様

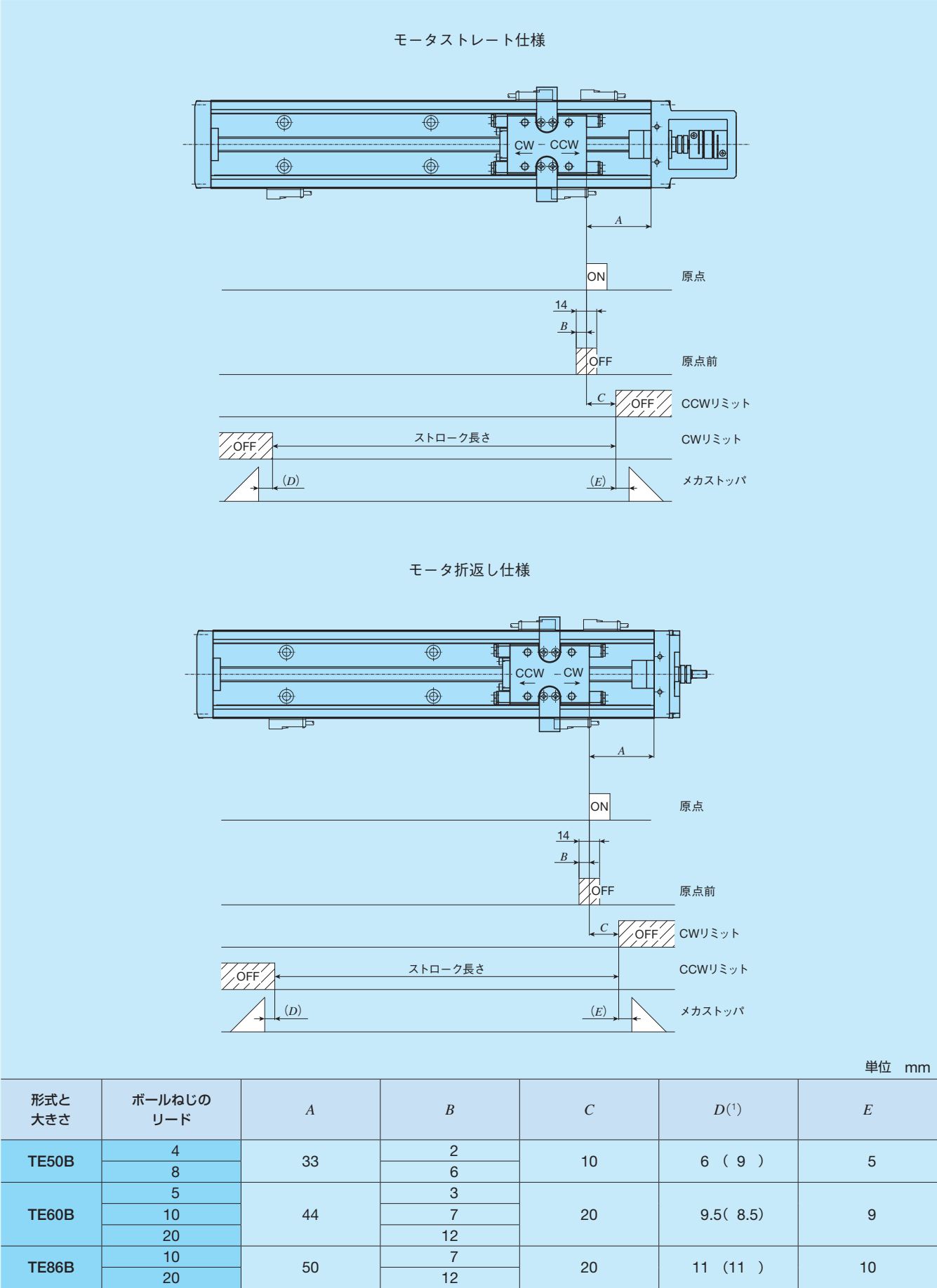
精密位置決めテーブルTEには、スライドテーブル2個仕様を用意しています。モータ側スライドテーブルにはボールねじのナットが取り付けられており、モータにより駆動することが可能です（駆動テーブル）。反モータ側スライドテーブルにはボールねじのナットが取り付けられておらずフリー状態です（従動テーブル）。

2個のスライドテーブルを連結して使用することにより、モーメントに強い構成にすることが可能です（表6）。スライドテーブルを連結する場合は、Ⅱ-17～Ⅱ-28ページの寸法表に記載してある「2個密着時中心間寸法」以上の間隔でご使用ください。（間隔を広げるとストロークは短くなります）



センサ仕様

表12 センサのタイミングチャート



注⁽¹⁾ () 内の値は、スライドテーブルの個数が2個の場合の寸法を示します。

備考1. センサの取付けは呼び番号で指定します。

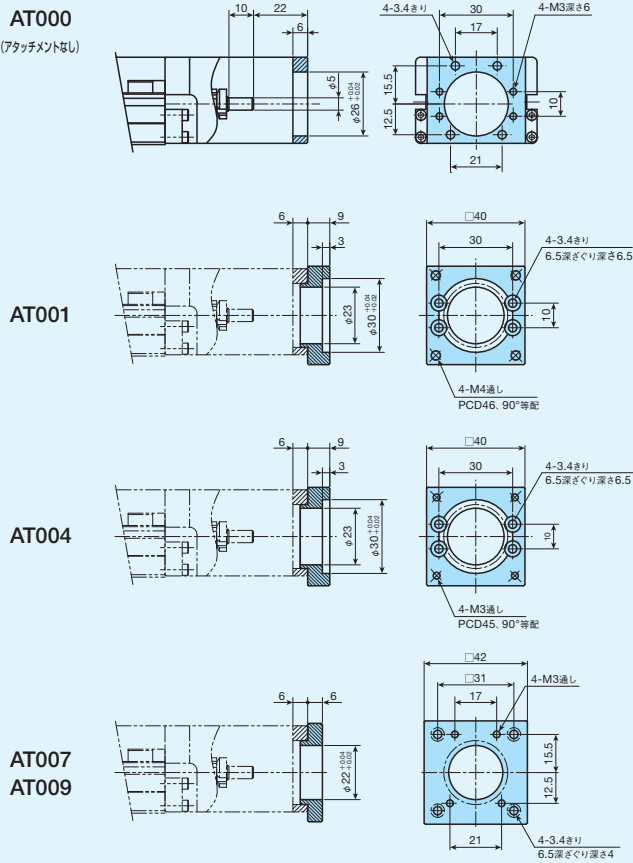
2. 各センサ仕様については総合解説のセンサ仕様の項をご参照ください。

3. モータ折返し仕様の場合はCW・CCWが反転します。

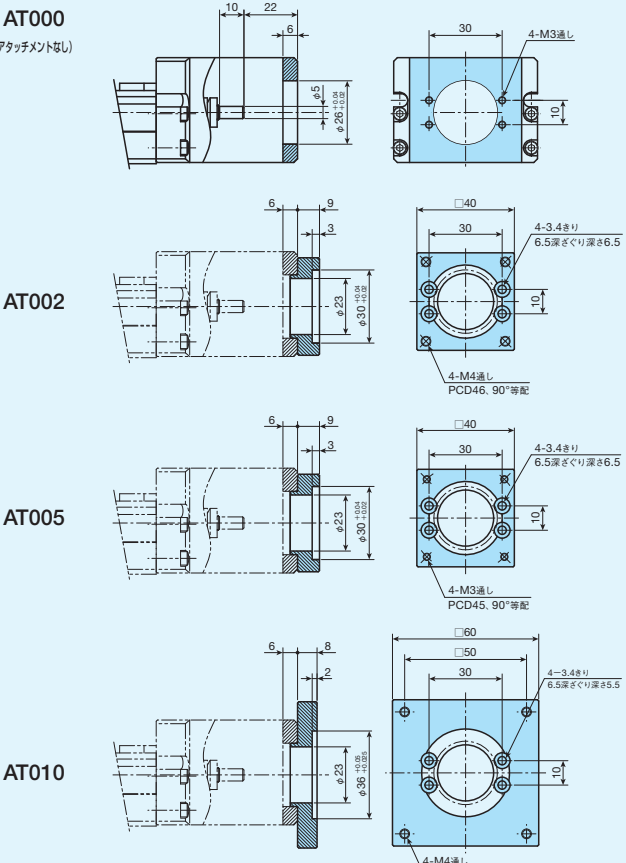
モータアタッチメントの寸法

■モータストレート仕様

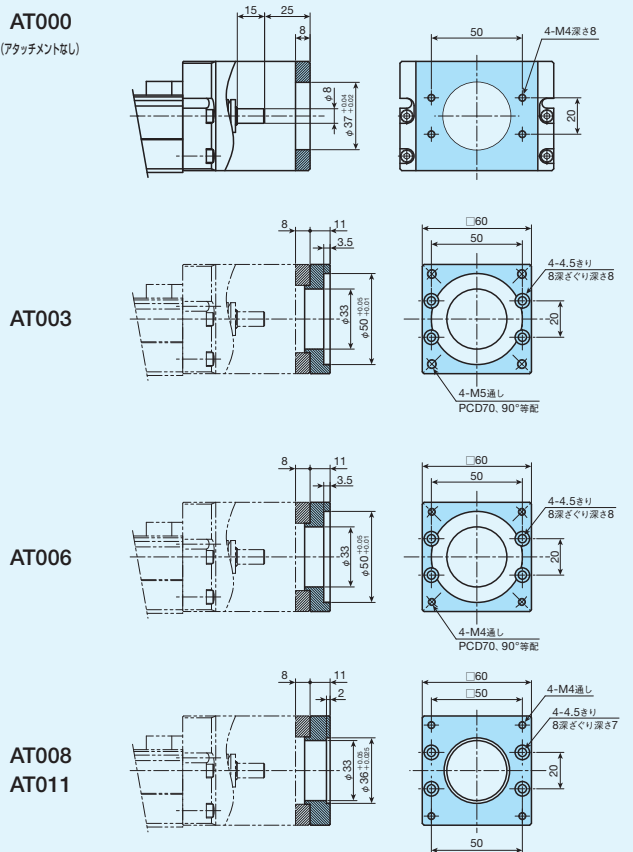
TE50B



TE60B

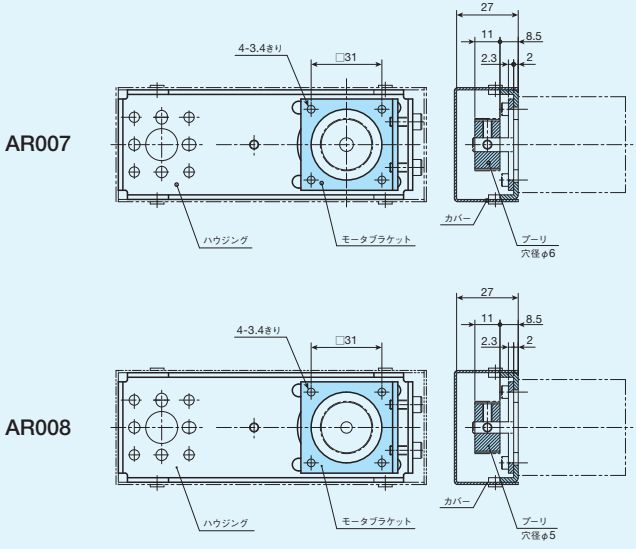
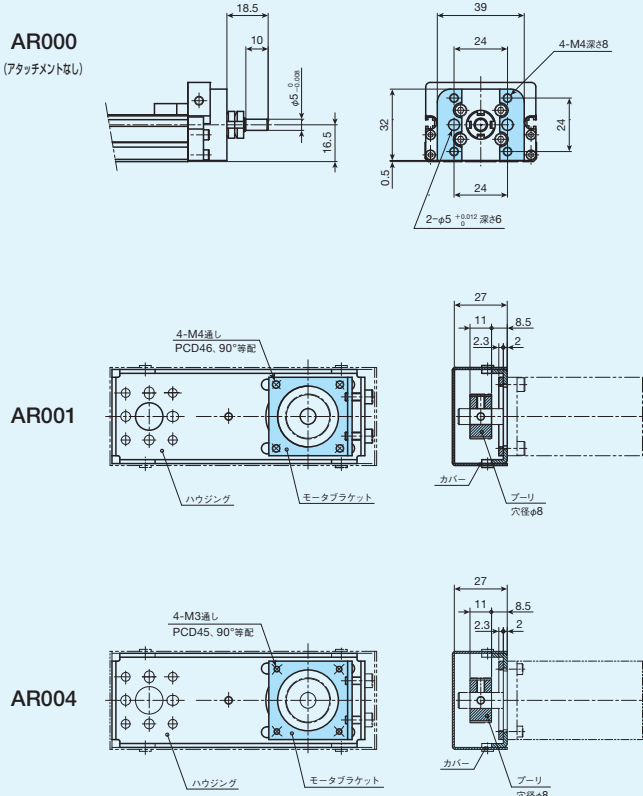


TE86B

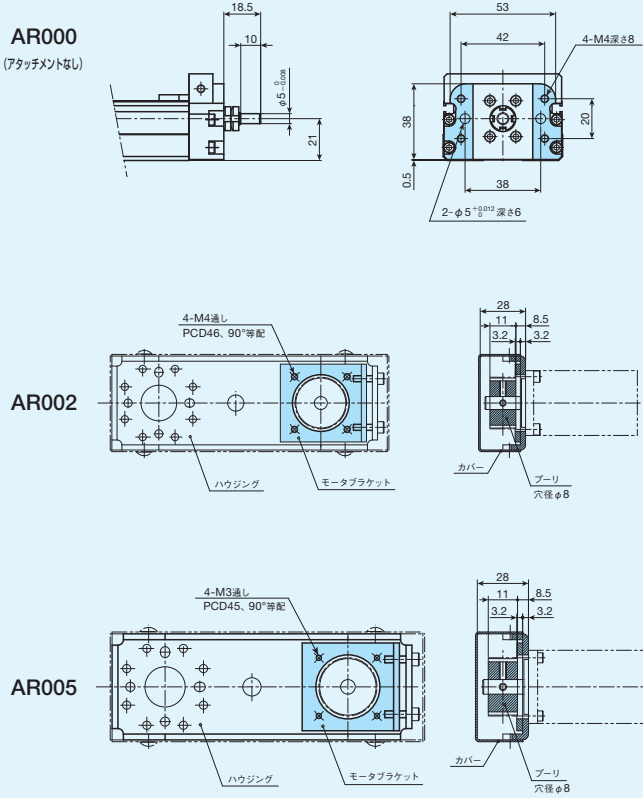


■モータ折返し仕様

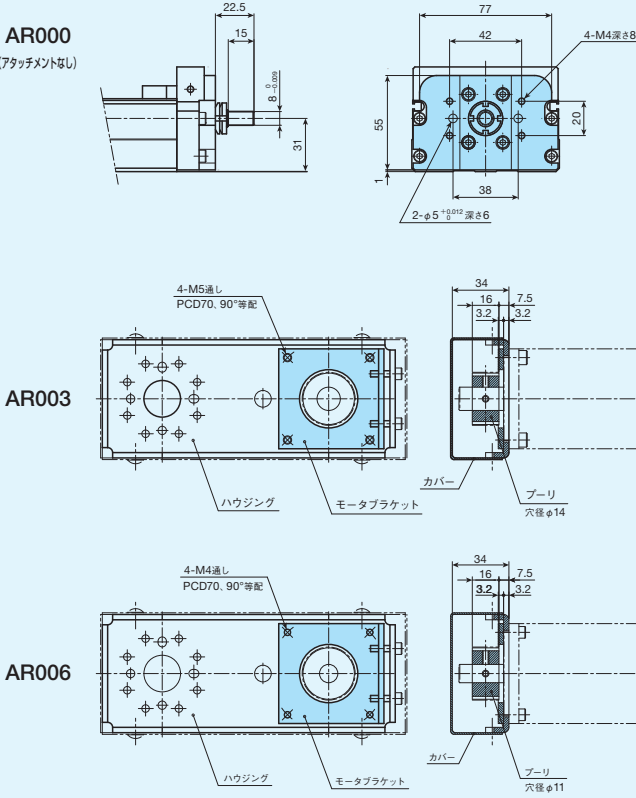
TE50B



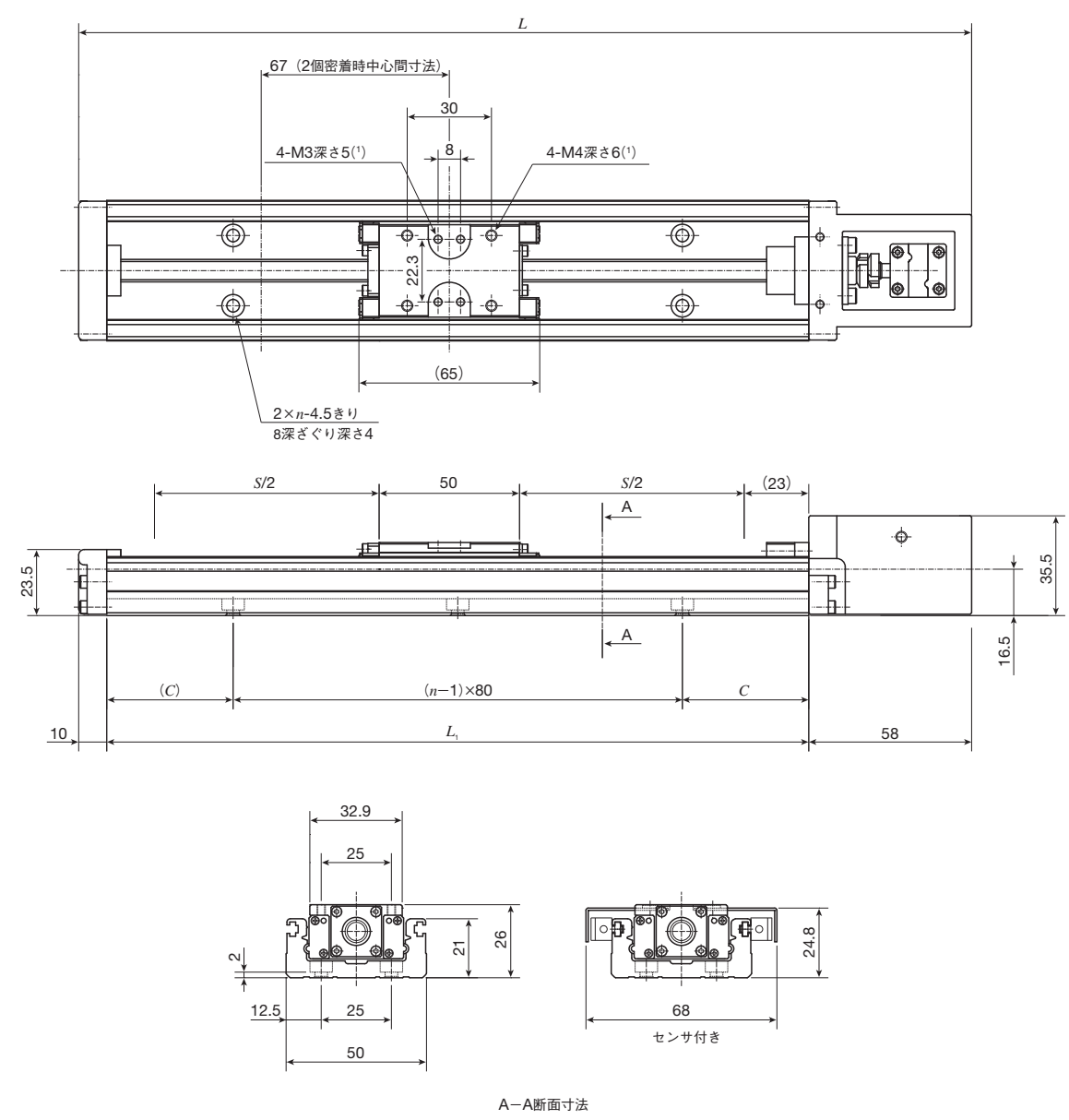
TE60B



TE86B



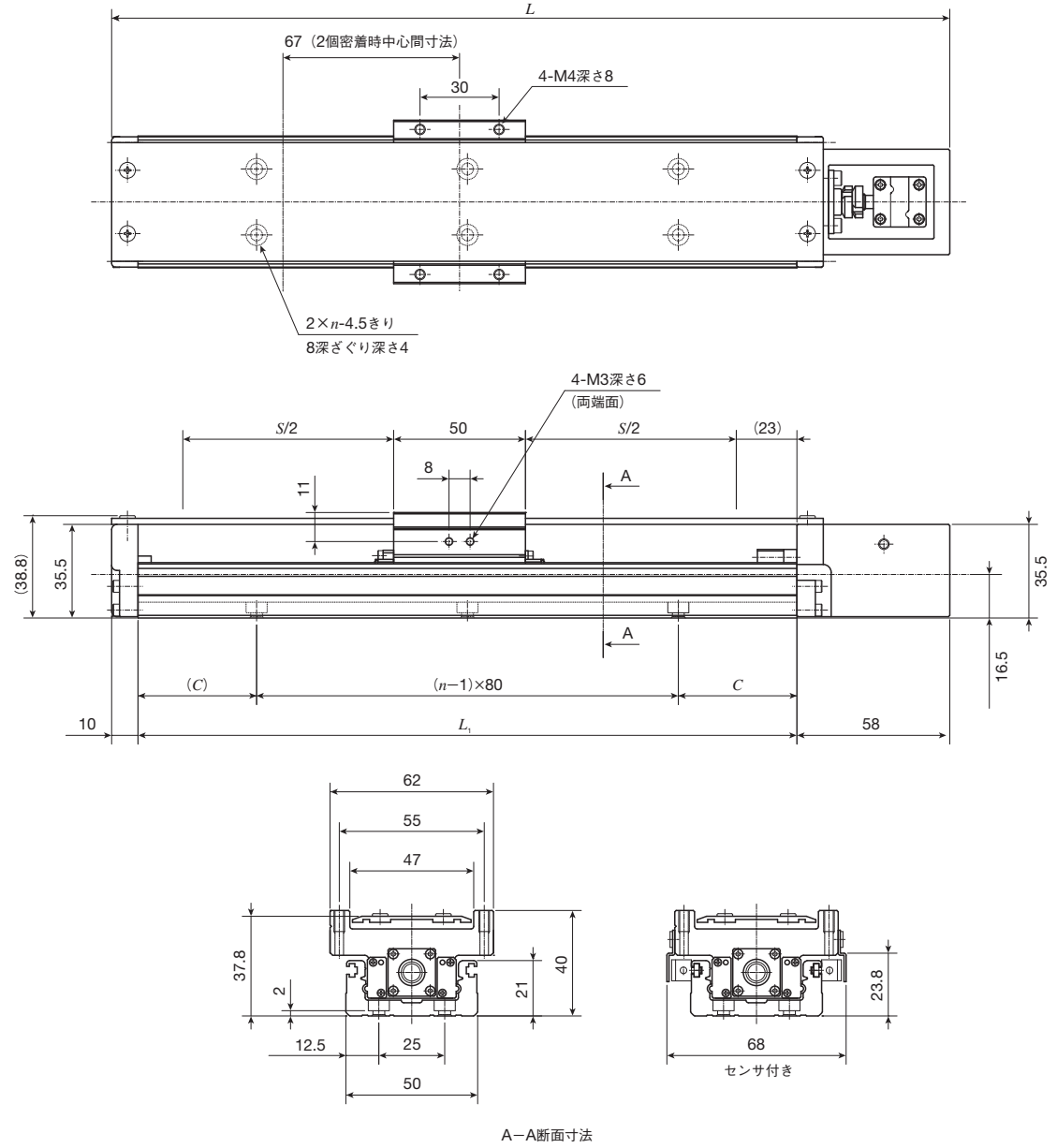
TE50BS（モータストレート仕様）



単位 mm					
ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴		質量（参考）
L_1	L	$S^{(2)}$	C	n	kg ⁽³⁾
150	218	60(-)	35	2	0.52
200	268	110(40)	20	3	0.62
250	318	160(90)	45	3	0.72
300	368	210(140)	30	4	0.82
400	468	310(240)	40	5	1.02
500	568	410(340)	10	7	1.22

注(1) 取付けねじのねじ込み深さが長すぎるとスライドテーブルの走行性能に悪影響を与えますので、ねじ穴深さより長いボルトを挿入しないでください。
(2) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(3) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.07kg増加します。
備考1. ACサーボモータ用モータアタッチメントはベッド下面より3.5mm低くなります。
2. ステッピングモータ用モータアタッチメントはベッド下面より4.5mm低くなります。

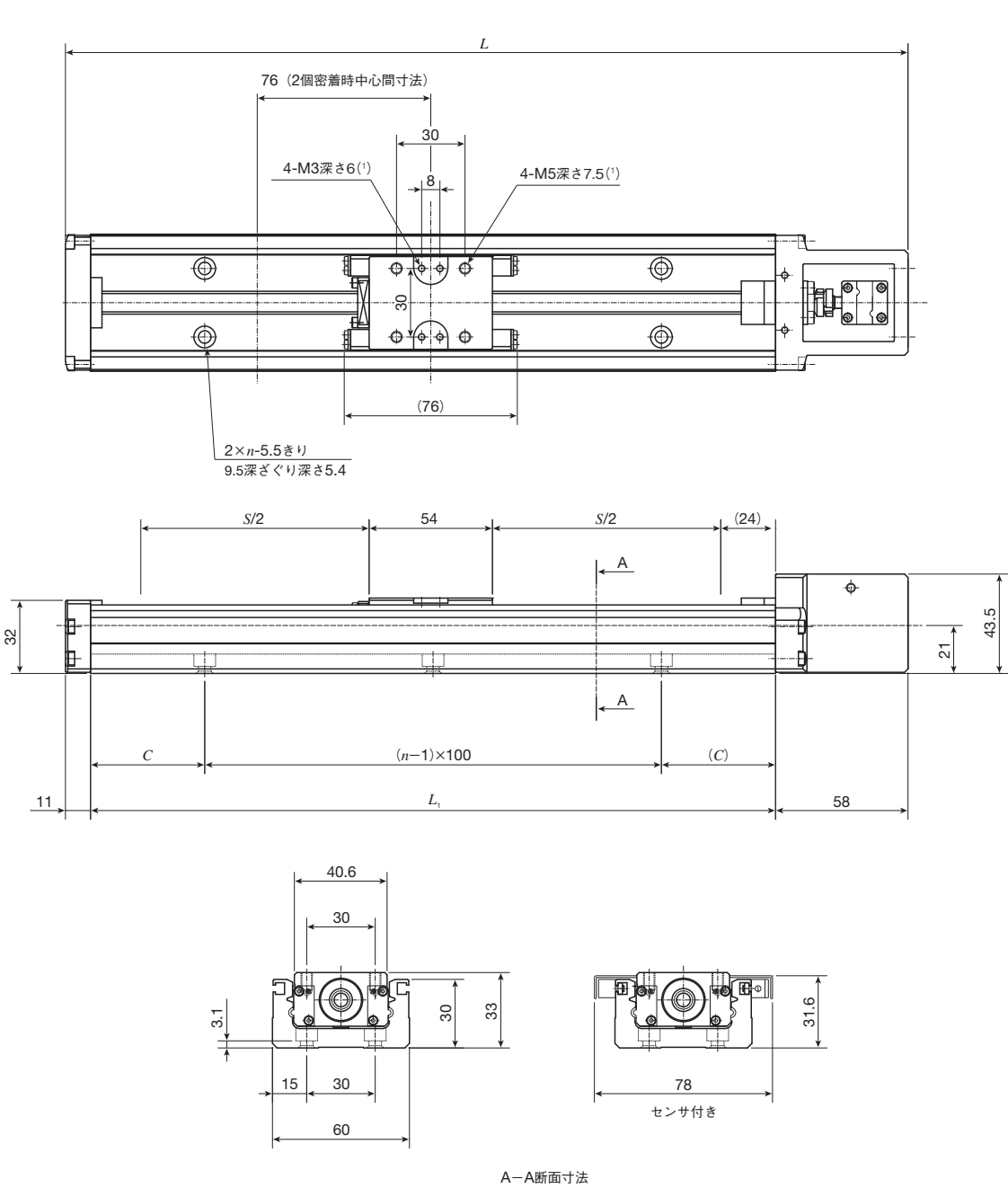
TE50BF（モータストレート仕様）



単位 mm					
ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴		質量（参考）
L_1	L	$S^{(1)}$	C	n	kg ⁽²⁾
150	218	60(-)	35	2	0.65
200	268	110(40)	20	3	0.75
250	318	160(90)	45	3	0.85
300	368	210(140)	30	4	0.94
400	468	310(240)	40	5	1.14
500	568	410(340)	10	7	1.33

注(1) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(2) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.16kg増加します。
備考1. ACサーボモータ用モータアタッチメントはベッド下面より3.5mm低くなります。
2. ステッピングモータ用モータアタッチメントはベッド下面より4.5mm低くなります。

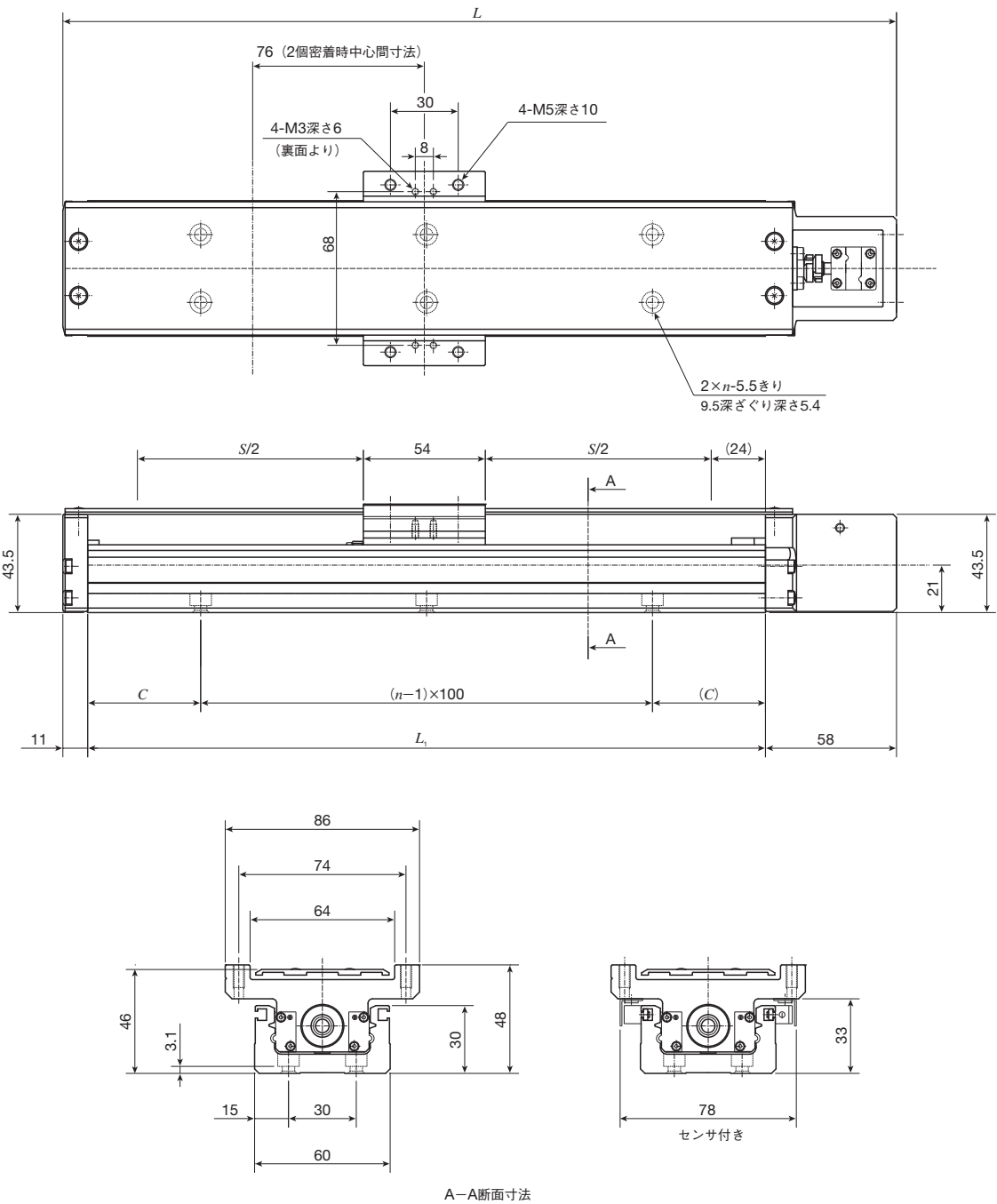
TE60BS（モータストレート仕様）



単位 mm					
ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴		質量 (参考)
L_1	L	$S^{(2)}$	C	n	kg ⁽³⁾
150	219	50 (-)	25	2	0.9
200	269	100 (-)	50	2	1.0
300	369	200 (125)	50	3	1.3
400	469	300 (225)	50	4	1.6
500	569	400 (325)	50	5	1.9
600	669	500 (425)	50	6	2.2
700	769	600 (525)	50	7	2.5

注(1) 取付けねじのねじ込み深さが長すぎるとスライドテーブルの走行性能に悪影響を与えますので、ねじ穴深さより長いボルトを挿入しないでください。
(2) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(3) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.1kg増加します。
備考 ステッピングモータ用モータアタッチメントはベッド下面より9mm低くなります。

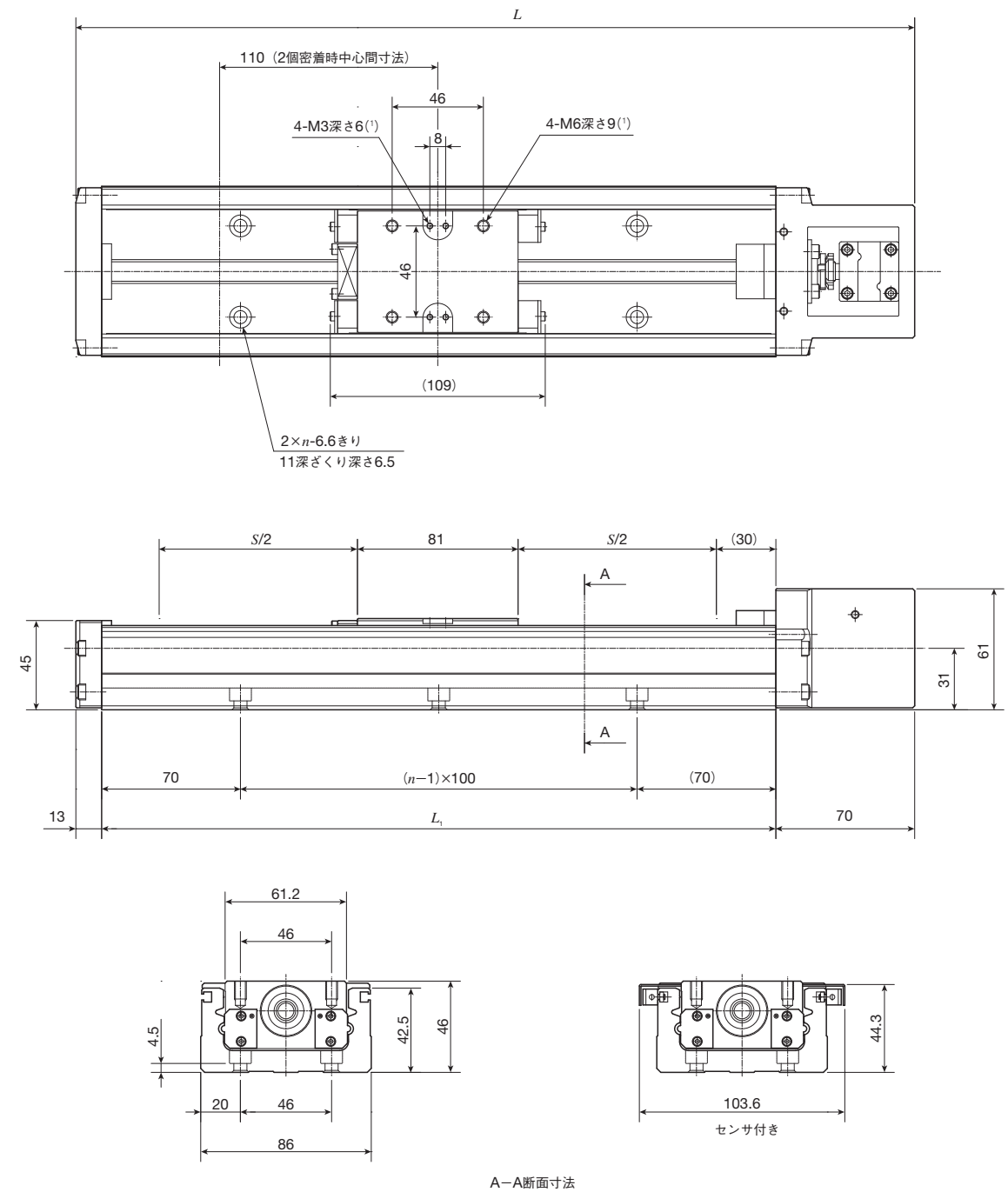
TE60BF（モータストレート仕様）



単位 mm					
ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴		質量 (参考)
L_1	L	$S^{(1)}$	C	n	kg ⁽²⁾
150	219	50 (-)	25	2	1.1
200	269	100 (-)	50	2	1.2
300	369	200 (125)	50	3	1.5
400	469	300 (225)	50	4	1.9
500	569	400 (325)	50	5	2.2
600	669	500 (425)	50	6	2.5
700	769	600 (525)	50	7	2.8

注(1) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(2) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.2kg増加します。
備考 ステッピングモータ用モータアタッチメントはベッド下面より9mm低くなります。

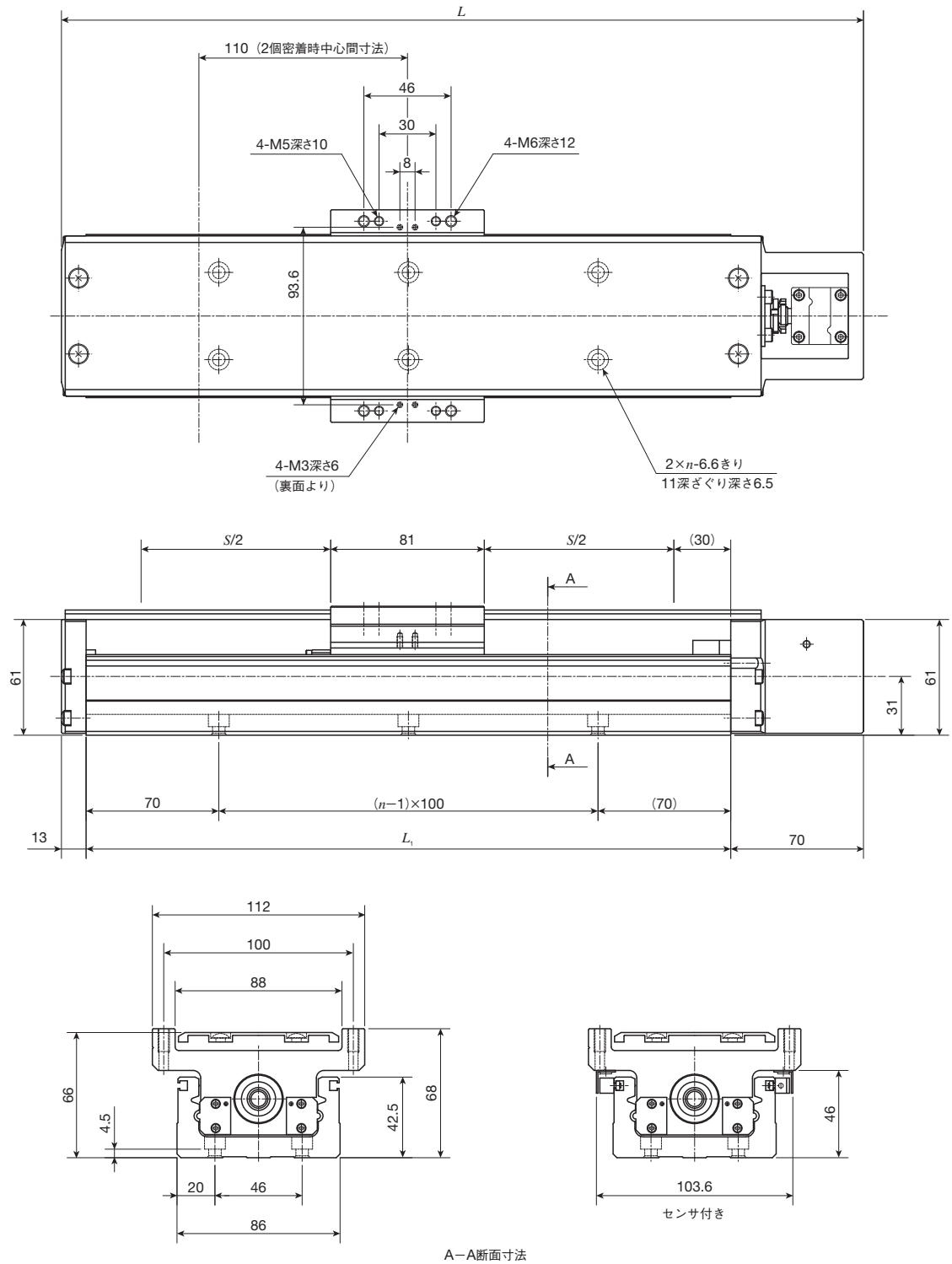
TE86BS（モータストレート仕様）



単位 mm				
ベッド長さ L_1	全長 L	ストローク長さ $S^{(2)}$	ベッド取付穴 n	質量 (参考) kg ⁽³⁾
340	423	200(90)	3	3.1
440	523	300(190)	4	3.7
540	623	400(290)	5	4.2
640	723	500(390)	6	4.7
740	823	600(490)	7	5.2
840	923	700(590)	8	5.7
940	1 023	800(690)	9	6.3

注(1) 取付けねじのねじ込み深さが長すぎるとスライドテーブルの走行性能に悪影響を与えますので、ねじ穴深さより長いボルトを挿入しないでください。
(2) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(3) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.3kg増加します。

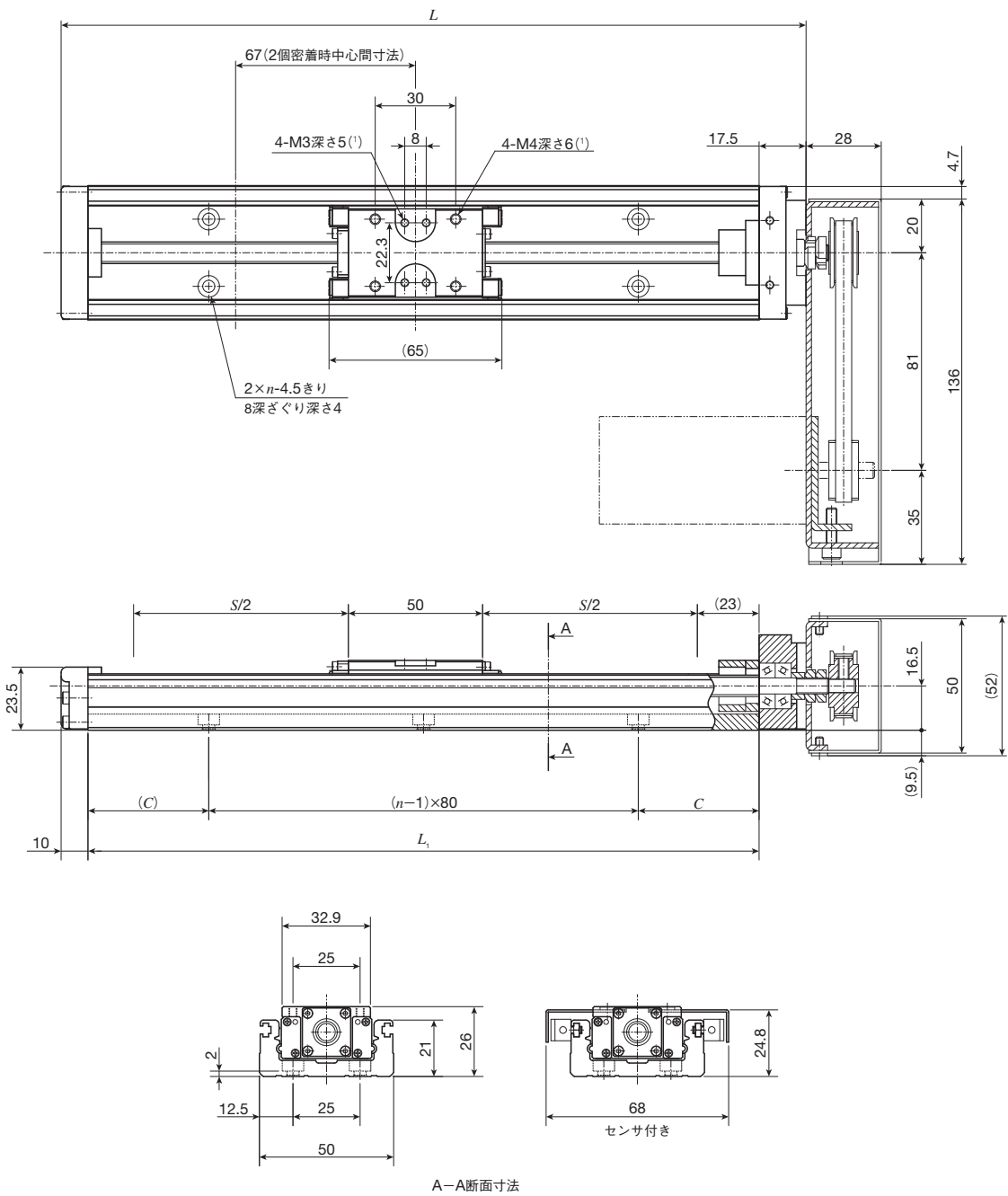
TE86BF（モータストレート仕様）



単位 mm				
ベッド長さ L_1	全長 L	ストローク長さ $S^{(1)}$	ベッド取付穴 n	質量 (参考) kg ⁽²⁾
340	423	200(90)	3	3.7
440	523	300(190)	4	4.3
540	623	400(290)	5	4.9
640	723	500(390)	6	5.5
740	823	600(490)	7	6.1
840	923	700(590)	8	6.7
940	1 023	800(690)	9	7.2

注(1) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(2) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.6kg増加します。

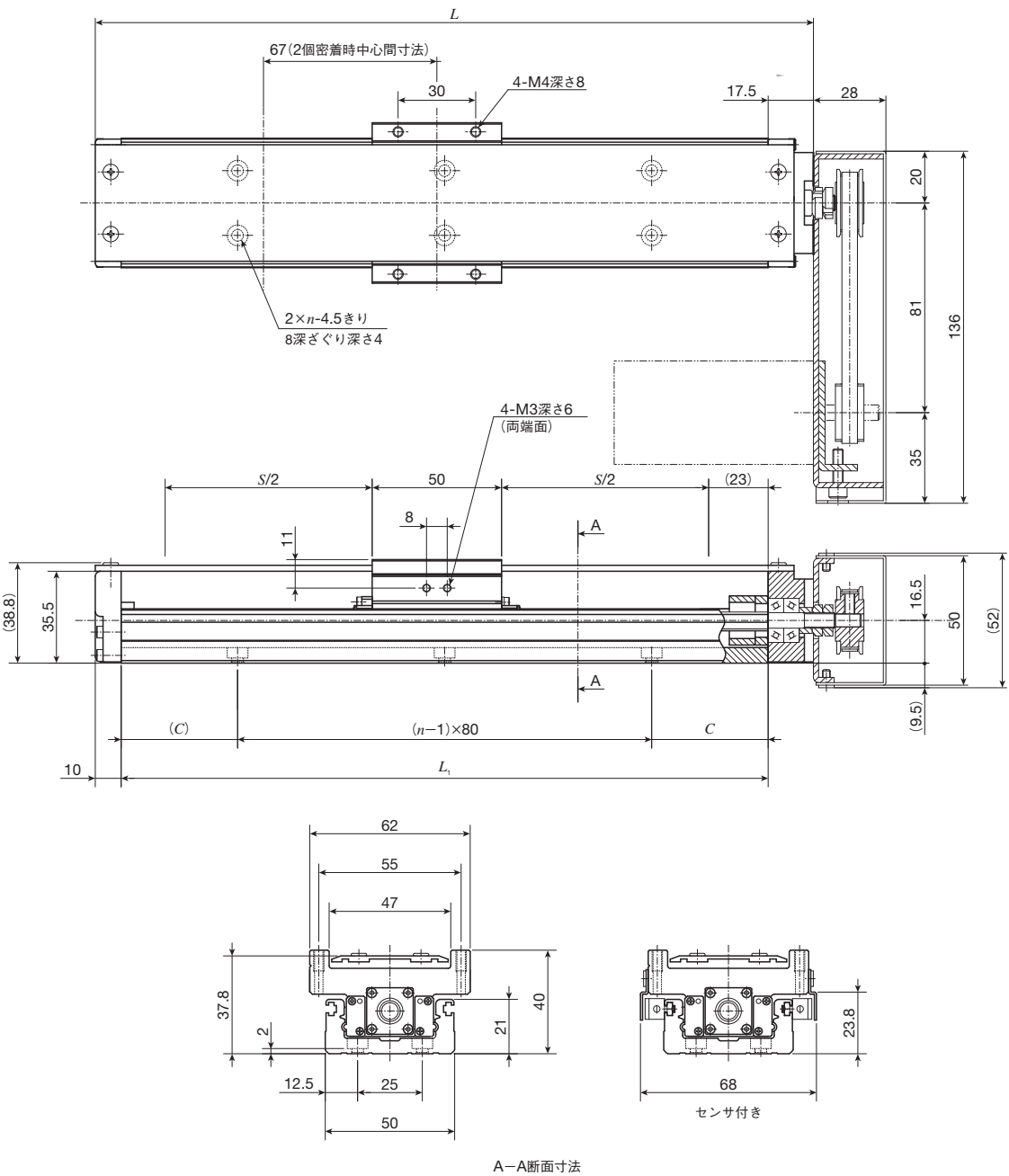
TE50BS（モータ折返し仕様）



単位 mm					
ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴		質量 (参考)
L_1	L	$S^{(2)}$	C	n	kg ⁽³⁾
150	177.5	60(-)	35	2	0.72
200	227.5	110(40)	20	3	0.82
250	277.5	160(90)	45	3	0.92
300	327.5	210(140)	30	4	1.02
400	427.5	310(240)	40	5	1.22
500	527.5	410(340)	10	7	1.42

注(1) 取付けねじのねじ込み深さが長すぎるとスライドテーブルの走行性能に悪影響を与えますので、ねじ穴深さより長いボルトを挿入しないでください。
(2) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(3) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.07kg増加します。
備考1. モータアタッチメント用部品は添付品であり、本図はお客様にて組立を行なった後の完成状態を示します。
2. 左右方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約9.5mm低くなります。また、お客様にてACサーボモータを取り付けられる場合は約2.5～3.5mm、ステッピングモータを取り付けられる場合は約4.5mmベッド下面より低くなります。
3. 上方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約3.5mm低くなります。

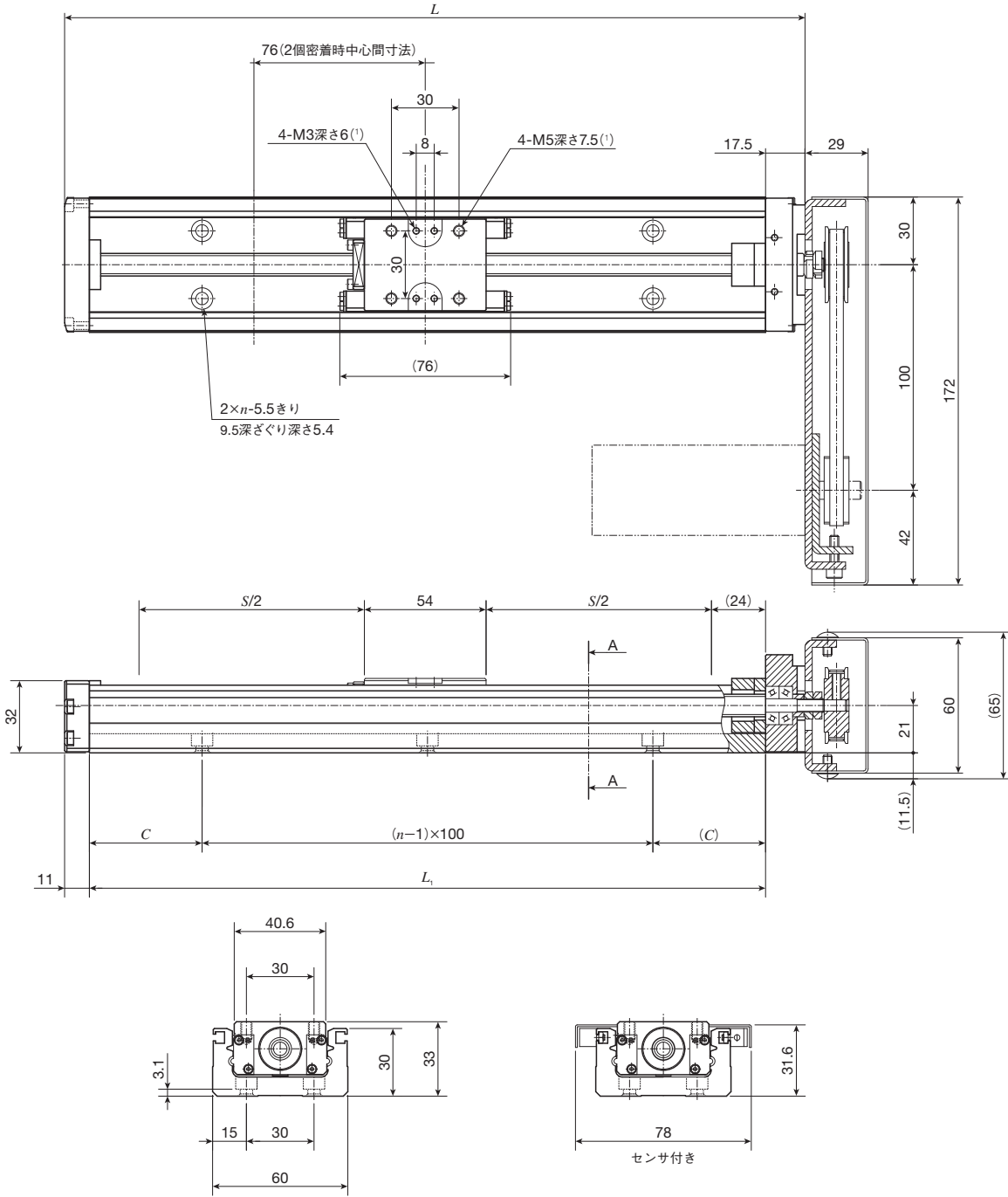
TE50BF（モータ折返し仕様）



単位 mm					
ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴		質量 (参考)
L_1	L	$S^{(1)}$	C	n	kg ⁽²⁾
150	177.5	60(-)	35	2	0.85
200	227.5	110(40)	20	3	0.95
250	277.5	160(90)	45	3	1.05
300	327.5	210(140)	30	4	1.15
400	427.5	310(240)	40	5	1.35
500	527.5	410(340)	10	7	1.55

注(1) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(2) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.16kg増加します。
備考1. モータアタッチメント用部品は添付品であり、本図はお客様にて組立を行なった後の完成状態を示します。
2. 左右方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約9.5mm低くなります。また、お客様にてACサーボモータを取り付けられる場合は約2.5～3.5mm、ステッピングモータを取り付けられる場合は約4.5mmベッド下面より低くなります。
3. 上方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約3.5mm低くなります。

TE60BS（モータ折返し仕様）



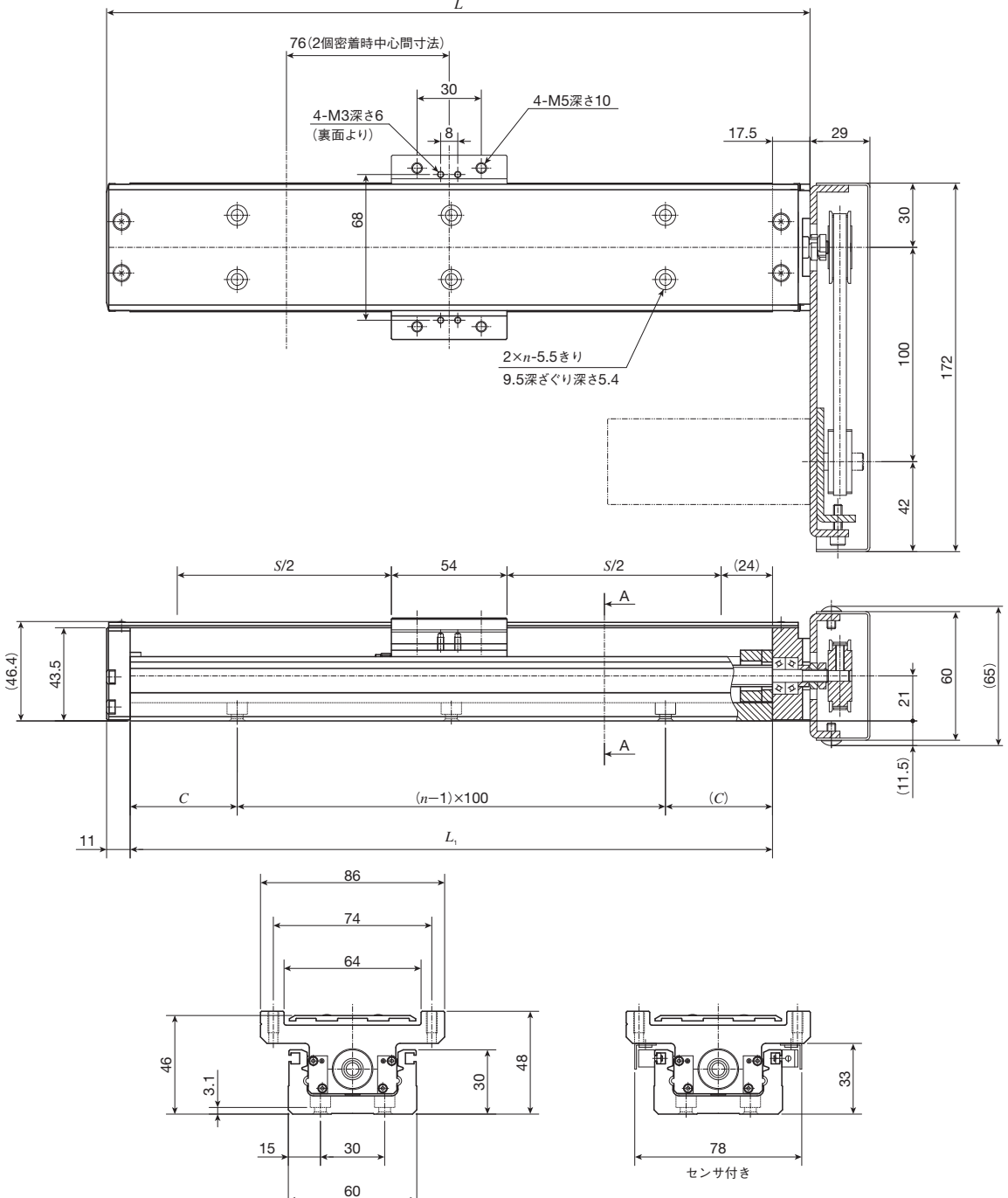
A-A断面寸法

単位 mm

ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴		質量（参考）
L_1	L	$S^{(2)}$	C	n	kg ⁽³⁾
150	178.5	50（－）	25	2	1.2
200	228.5	100（－）	50	2	1.3
300	328.5	200(125)	50	3	1.6
400	428.5	300(225)	50	4	1.9
500	528.5	400(325)	50	5	2.2
600	628.5	500(425)	50	6	2.5
700	728.5	600(525)	50	7	2.8

注(1) 取付けねじのねじ込み深さが長すぎるとスライドテーブルの走行性能に悪影響を与えますので、ねじ穴深さより長いボルトを挿入しないでください。
(2) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(3) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.1kg増加します。
備考1. モータアタッチメント用部品は添付品であり、本図はお客様にて組立を行なった後の完成状態を示します。
2. 左右方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約11.5mm低くなります。
3. 上方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約9mm低くなります。

TE60BF（モータ折返し仕様）



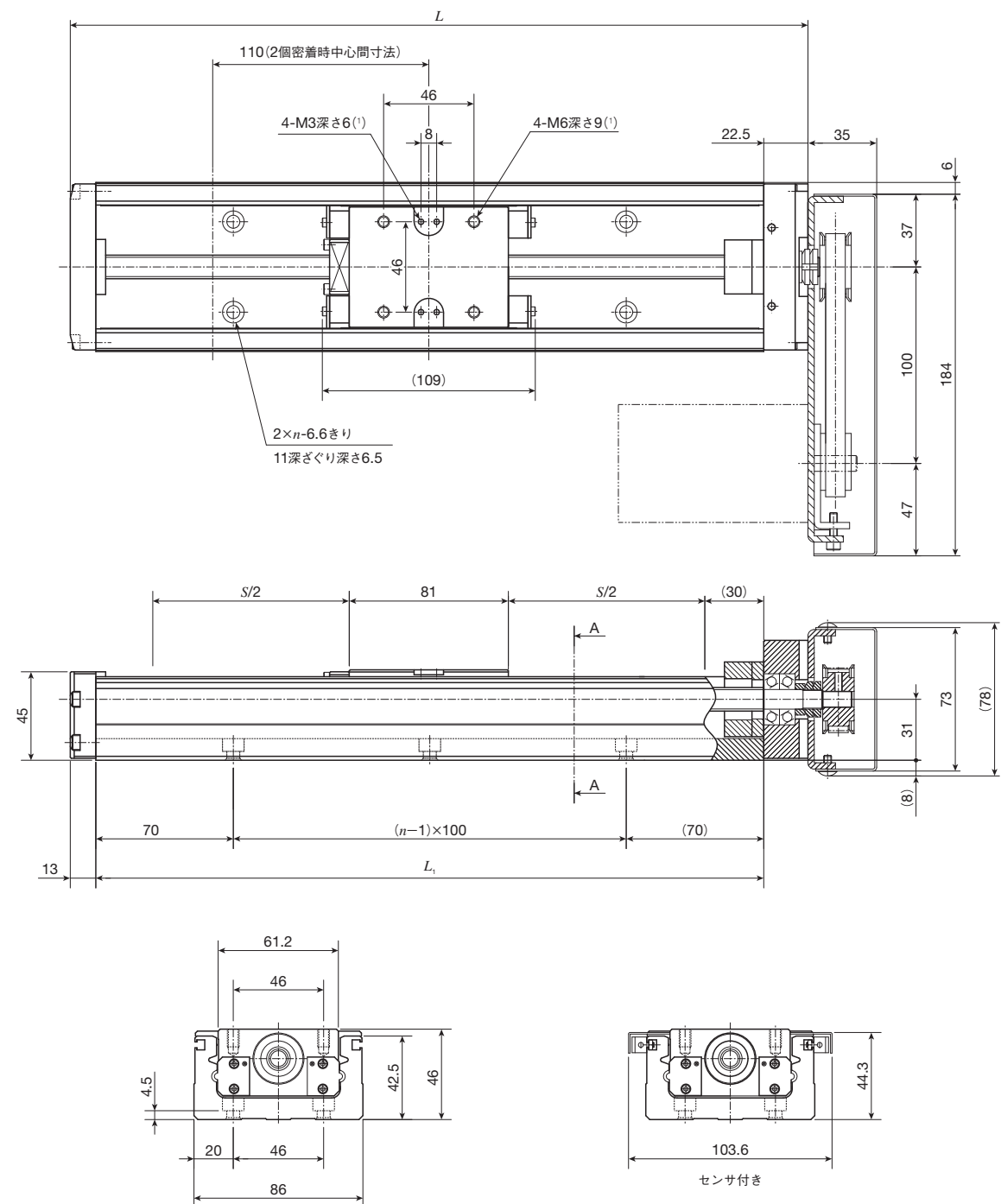
A-A断面寸法

単位 mm

ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴		質量（参考）
L_1	L	$S^{(1)}$	C	n	kg ⁽²⁾
150	178.5	50（－）	25	2	1.4
200	228.5	100（－）	50	2	1.5
300	328.5	200(125)	50	3	1.8
400	428.5	300(225)	50	4	2.2
500	528.5	400(325)	50	5	2.5
600	628.5	500(425)	50	6	2.8
700	728.5	600(525)	50	7	3.1

注(1) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(2) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.2kg増加します。
備考1. モータアタッチメント用部品は添付品であり、本図はお客様にて組立を行なった後の完成状態を示します。
2. 左右方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約11.5mm低くなります。
3. 上方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約9mm低くなります。

TE86BS（モータ折返し仕様）

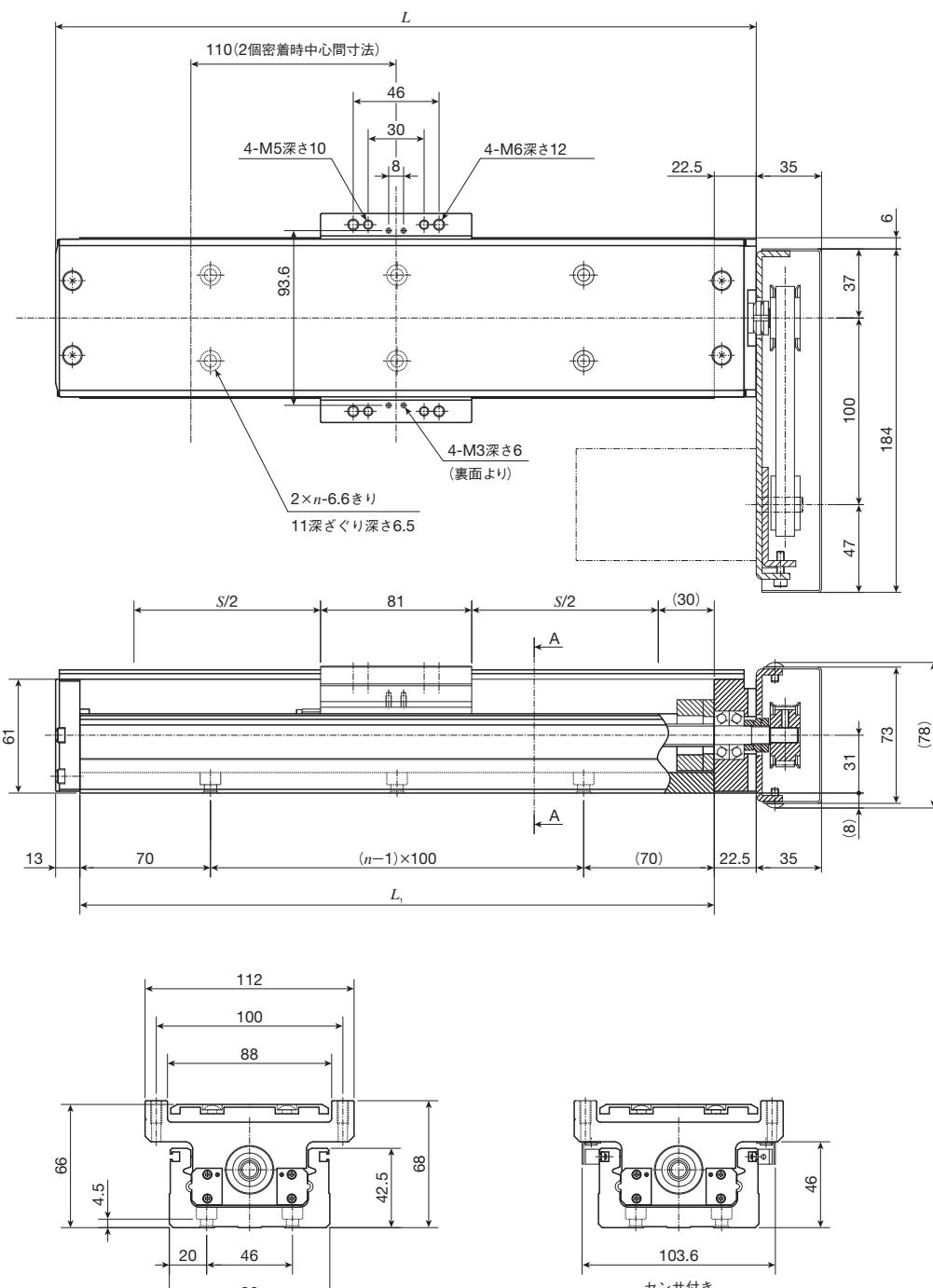


A-A断面寸法 単位 mm

ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴	質量（参考）
L_1	L	$S^{(2)}$	n	kg ⁽³⁾
340	375.5	200(90)	3	4.0
440	475.5	300(190)	4	4.6
540	575.5	400(290)	5	5.1
640	675.5	500(390)	6	5.6
740	775.5	600(490)	7	6.1
840	875.5	700(590)	8	6.6
940	975.5	800(690)	9	7.2

注(1) 取付けねじのねじ込み深さが長すぎるとスライドテーブルの走行性能に悪影響を与えますので、ねじ穴深さより長いボルトを挿入しないでください。
(2) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(3) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.3kg増加します。
備考1. モータアタッチメント用部品は添付品であり、本図はお客様にて組立を行なった後の完成状態を示します。
2. 左右方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約8mm低くなります。
3. 上方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約6mm低くなります。

TE86BF（モータ折返し仕様）



A-A断面寸法 単位 mm

ベッド長さ	全長	ストローク長さ	ベッド取付穴	質量（参考）
L_1	L	$S^{(1)}$	n	kg ⁽²⁾
340	375.5	200(90)	3	4.6
440	475.5	300(190)	4	5.2
540	575.5	400(290)	5	5.8
640	675.5	500(390)	6	6.4
740	775.5	600(490)	7	7.0
840	875.5	700(590)	8	7.6
940	975.5	800(690)	9	8.1

注(1) リミットセンサを取り付けた場合に許容できるストロークを示します。() 内の値はスライドテーブル2個密着時の寸法です。
(2) スライドテーブル1個の時のテーブル全体の質量を示し、スライドテーブル2個の時は0.6kg増加します。
備考1. モータアタッチメント用部品は添付品であり、本図はお客様にて組立を行なった後の完成状態を示します。
2. 左右方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約8mm低くなります。
3. 上方向に折り返す場合、モータアタッチメントはベッド下面より約6mm低くなります。